

林泰輔 （はるし） 東洋史學者、文學博士。嘉永七年九月、總國生れ、大正十一年四月七日歿（八番一八九二）。諱直養、字活卿。號進齋。島田章典の學び、經學を修めたり。朝鮮史研究を解拓、のち支那古代史研究の嚆矢、日本に於ける甲冑と宗學の先導者となる。明治四十一、二、三、東京高等師範學校教授。

著書に 太古史 『朝鮮史』太古史（全五冊）（明治二十五年十一月十八日吉川

半七刊）、『朝鮮通史』（大正元年八月八日富山房）、『周公と其時

代』（大正四年九月三日大倉書店）、『支那上代史研究』（昭和二年

五月十八日光風館書店）等。